

「読書が嫌いな人たちへ」

体育科 内山 勝允

私が通っていた小、中、高校には朝読書の時間がありましたが、正直に言うと本は好きではありませんでした。しかし、本を持っていないと怒られるのでとりあえず本を持って座っていました。そのため「読んだことのある本を思い出せ」と言われても『かいけつゾロリ』しかできません。人には好き嫌いがあって当然なので、宇和島南の皆さんの中にも本があまり好きではない人がいると思います。今回は、その人たちに向けて書きたいと思います。

私は漫画が大好きです。実家の階段の壁には本がたくさん並んでいます。部活漬けだった学生時代の休みの日には1日中漫画を読んでいたという日もありました。おそらく、これが原因で読書で最も楽しいとされている「小説」というジャンルの本が全く頭に入ってきません。文字からその場面を想像することができないのです。読書好きの人は「本の世界に入り込む」という言葉をよく使うと思いますが、これまでの人生で1度もそれを経験したことがありません。言葉で表現するのは難しいようですが、読書好きの友人に聞くと、本の世界に入り込むということは「周りの音も時間感覚も消えて、自分は主人公となって冒険している。」というような状態らしいです。このような感覚を味わえるなら、そりゃ本を好きになるわな。とうらやましく思います。

私は読書嫌いとして26年間生きてきましたが、困ったことが1回だけあります。それは図書館通信を書いている今です。困って困って困り果てた挙句、学校近くの明屋書店に行き、本を3冊買いました。小説には手を出せませんでした。自分が読んでみたいと思ったものを購入しました。1冊目はパソコンの使い方が書いてある本なのですが、買ったその日のうちに読んでしまいました。2冊目は「スマホ脳」という本を買ったのですが、想像していた内容と違ったので途中で読むのをやめました。3冊目は「1%の努力」という本で、「サボる才能」について述べている本です。皆さんが考えている「サボる」ではなく、「2時間でやるべきことを1時間で終わらせて、1時間を余らせること。さらに30分で終わらせることはできないかと考え続けること。」について述べてあります。この本はとても楽しく読み進めることができている。2冊目は途中で読むのをやめてしまいましたが、買ったからには1冊きちんと読まなければいけない、というものでもないの、嫌々読むよりかはこの選択で間違っていないのかなと思います。

本なんて読まなくても生きていける。確かにそうです。証人は私です。しかし、この3冊を読んで、読書をするメリットを見つけました。それは著者の方々が30年、40年かけて蓄積した知識を数時間と1000円ほどで手に入れることができることです。私は26年間、本に向き合っただけだったので26年分の自分の知識しか入っていません。中高生で読書が好きな人たちは、自分で得た知識に加えて本から取り入れた何十年、何百年もの他人の知識が入っている可能性があります。そう考えると読書が好きってすごく得だなと思います。私自身、読書が好き！まではいきませんが、定期的に本を読んでみてもいいな、と思うようになりました。

今、朝読書をぼーっとして乗り切っているそこのあなた。朝読書の時間の10分で誰かの1年分の知識が得られると考えたらどうでしょうか。自分が読んでみたい本を買いに行き、真剣に読んでみる気にはなりませんか？図書室、もしくは近くの本屋に足を運んでみることをお勧めします。

2022年がスタートしました。コロナはなかなか収束しませんが、自分なりに楽しいこと、ワクワクすることをたくさん見つけて、いい年にしましょうね。

図書委員オスズメの本

『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』 Jam【著】

5年2組 高橋南斗



皆さん、SNS や人間関係で、ちょっとした悩みを抱えてはいないでしょうか？この本は、そうした悩みを気楽に考えるための方法が書かれています。たとえば、誰かに理不尽なことをされてしまったとき、色々悩むと思いますが、「自分はこんなに悩んでいるのに、相手は全く気にしないで、気楽にパフェを食べてる」と考えると、あれこれ悩むのが、ばからしくなってくる、というような具合です。この本は、文字も少なく、読みやすいので、特に悩みがなくても暇なときに借りて読んでほしいです。

(※この本の他に、『続 多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。孤独も悪くない編』もあります。)

～新刊紹介～

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| ○ 『著作権ハンドブック』 | 宮武久佳 【著】 |
| ○ 『愛されなくても別に』 | 武田綾乃 【著】 |
| ○ 『私の美しい庭』 | 風良ゆうト 【著】 |
| ○ 『心霊探偵八雲 青の呪い』 | 神永学 【著】 |
| ○ 『心霊探偵八雲11 魂の代償』 | 神永学 【著】 |
| ○ 『彼女が最後に見たものは』 | まさきとしか 【著】 |
| ○ 『人生を変えるモーニングメソッド』 | ハル・エルロッド 【著】 |
| ○ 『怒らないこと』 | アルボムツレ・スマナサーラ 【著】 |
| ○ 『神様と仏様から聞いた人生が楽になるコツ』 | 桜井識子 【著】 |
| ○ 『ホーンテッド・キャンパス だんだんおうちが遠くなる』 | 櫛木理宇 【著】 |
| ○ 『テスカトリポカ』 | 佐藤究 【著】 |
| ○ 『特別じゃない日』 | 稲空穂 【著】 |
| ○ 『黒牢城』 | 米澤穂信 【著】 |
| ○ 『笑うマトリョーシカ』 | 早見和真 【著】 |
| ○ 『神曲』 | 川村元気 【著】 |

～お知らせ～

- ★ 2学期や冬休み中に借りている本は、なるべく早く返却してください。
- ★ 2学期までに図書館で借りた本の冊数を図書カードに記入しています。目標は、「6冊以上の貸出」で、目標を達成した人のカードには、シールを貼っています。
シールのない皆さん、ぜひ1・2月に目標を達成して、充実した気持ちで新しい学年に進みませんか？(3月は年度末のため、4日で貸出を終了します。)